

NTネットワークライセンス Ver.1.0.1.0 アップデート機能一覧

システム	機能	改良内容
サーバー クライアント	接続	クライアントからサーバーコンピュータをIPアドレス(IPv4形式)でも指定できるよう対応しました。 この機能を利用するには、サーバー側ライセンス管理ツールの、[基本情報]-[ライセンスサーバー情報]-[接続設定]で、IPアドレスによる接続を有効に設定しておく必要があります。 クライアントは、アプリケーションインストール時やライセンス管理ツールのサーバーコンピュータ名の入力欄に、IPアドレス(“xxx.xxx.xxx.xxx”形式)を直接入力します。
クライアント	チェックアウト	チェックアウト中、チェックアウトキーを接続せずにコンピュータにログインした場合に表示される、セキュリティキー接続エラーに関するメッセージをキャンセルしていくと、チェックアウト状態を無効にしてネットワークに復帰させる動作になっていましたが、操作ミスでキャンセルしやすい場面であった為、チェックアウト状態を変更しないよう改善しました。
サーバー クライアント	インストール	NTネットワークライセンスサーバー Ver.1.0.1.0 へアップデート、または新規インストールすると、ライセンス管理ツール(サーバー)の[アップデート情報]に、「NTネットワークライセンスクライアント Ver.1.0.1.0」アップデートが自動的に登録されます。 このアップデートは、クライアントアプリケーション実行時に自動的に配信されますので、クライアント側にもアップデート適用して下さい。
サーバー クライアント	その他	土地家屋調査士支援システム 表+ Ver.1.3.0.0 用の機能改良を行いました。 表+ Ver.1.3.0.0 をNTネットワークライセンス環境でご利用の際は、NTネットワークライセンスサーバーをVer.1.0.1.0 以上へアップデートして下さい。

2011年2月  
(株)ニコン・トリンプル